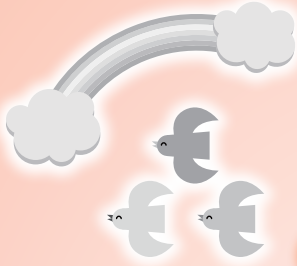


令和元年度

わが家の
すこやか日記



泣いたり、笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。家庭教育啓発冊子「わが家のすこやか日記」は、家族のふれあいや子育てに関するエピソードなど、お寄せいただいた作品のうち、三十五作品を冊子にまとめたものです。

子どもから一般の方まで幅広い年代からお寄せいただいた作品には、家族への愛情や感謝、温かい心と心の通い合い、それぞれの家庭のルールなど、すばらしい家族模様が描かれています。

この冊子を通して、子育て中の方はもちろん、多くの方に、子育てのすばらしさや、家族の絆の大切さなどをお届けできたらと願っています。

まずは、各作品をじっくりと味わっていただき、それぞれの家族の様子や思いを心で感じ取っていただきたいと思います。

そして、家族や友人と、感想を語り合っていたとき、そこから、それぞれの家庭のアイデアあふれる新たな取組が始まることを期待しています。

★こんな活用方法は いかがでしょうか。

- わが家のルール等について、親子で語り合う際の話題として
- 子育て広場等の親子が集まる場で、子育てについて語り合う際の資料として
- PTA主催の懇談会など、保護者同士が家庭教育について語り合う場での資料として
- 「親育ち応援学習プログラム」等を使った学習講座の資料として
- 道徳・家庭科等の授業などで活用する資料として
- 各種研修の要項・会報等にコラムとして

● 幼児・児童・生徒の部

★(1)	だいすきな じかん	備前市立東鶴山認定こども園	第一学年	西上 颯真	さん	5
★(2)	お父さんのズボンのあな	倉敷市立中洲小学校	第一学年	橋本 菜央	さん	6
★(3)	今週のこんだて	倉敷市立万寿小学校	第二学年	安藤 紗英	さん	7
★(4)	ぼくのおゆめ	新見市立西方小学校	第三学年	角田 結翔	さん	8
★(5)	ルールを変えろ	高梁市立高梁小学校	第四学年	渡邊 颯輔	さん	9
★(6)	わが家は毎日大せんそう！	倉敷市立味野小学校	第五学年	尾池 星奈	さん	10
★(7)	愛情のハグパワー	新見市立新砥小学校	第六学年	石川 絆	さん	11
★(8)	魔法のおにぎり	岡山市立京山中学校	第一学年	善木 玲偉	さん	12
★(9)	分かりにくい思いやり	岡山県立高梁高等学校	第二学年	村上 恵里奈	さん	13
(10)	ぼくのおねえちゃん	備前市立東鶴山認定こども園		浅野 順太	さん	14
(11)	しょうぎとぼくのかぞく	新見市立思誠小学校	第一学年	山本 直幸	さん	14
(12)	おかあさん	倉敷市立沙美小学校	第一学年	原田 真嘉	さん	15
(13)	おじいちゃんのやさしい	新見市立思誠小学校	第一学年	富谷 綾香	さん	15
(14)	ぼくのおふろタイム	新見市立高尾小学校	第二学年	双道 将雅	さん	16
(15)	おじいちゃんのピオーネ	新見市立草間台小学校	第二学年	森政 律希	さん	16
(16)	ママのクイズ	新見市立思誠小学校	第二学年	大月 柚珀	さん	17
(17)	笑顔あふれる家族	津山市立一宮小学校	第三学年	須一 心楓	さん	17
(18)	わたしとかいの木	倉敷市立万寿小学校	第三学年	若林 歩楓	さん	18
(19)	ぼくがやくよ	岡山市立福渡小学校	第三学年	黒瀬 琉生	さん	18
(20)	幸せトマト	真庭市立落合小学校	第四学年	河崎 翔哉	さん	19

★は、優秀賞に選ばれた作品です。

(21)	ぼくの強がり	津山市立一宮小学校	第四学年	池田大輝	さん	19
(22)	家族のみんなまで、ばんご飯	新見市立新見南小学校	第四学年	森中友生	さん	20
(23)	ジャムのびん	倉敷市立万寿小学校	第五学年	日下知那	さん	20
(24)	世界一おいしい野菜	倉敷市立中洲小学校	第五学年	小幡那	さん	21
(25)	私の妹	新見市立新砥小学校	第五学年	川上寧々	さん	21
(26)	「楽しんでねー」の意味	倉敷市立中洲小学校	第六学年	金井咲紀	さん	22
(27)	お父さんとの約束	高梁市立巨瀬小学校	第六学年	青木祥太	さん	22
(28)	あいさつ	新見市立新見南小学校	第六学年	定岡小夏	さん	23
(29)	元気の源、手作りみそ	岡山県立津山中学校	第一学年	濱田彩那	さん	23
(30)	可愛い？弟	倉敷市立多津美中学校	第三学年	岡野仁胡	さん	24
(31)	母のお弁当	岡山県立井原高等学校	第二学年	坂野舞	さん	25
(32)	写真	岡山龍谷高等学校	第二学年	西本真菜美	さん	25

● 一般の部

★(33)	母の誕生日	岡山市		飯塚朋美	さん	27
(34)	魔法にかけられて…	高梁市		杉田由加里	さん	28
(35)	ぼくの家においてよ	総社市		横田久子	さん	28

● 特別賞

優秀学校賞 倉敷市立中洲小学校
 新見市立新見南小学校



幼児・児童・生徒の部

◆おかあさんといっしょによみたいで賞◆

だいききな じかん

ぼくは、まいにち、やるねるまえに、おかあさんといっしょにえほんをよんでいます。どんなに
いそがしいひでも、ぜったいによみます。おかあさんといっしょにほんをよむと、すこくうれしい
きもちになります。これから、まいにちよみたいです。

備前市立東鶴山認定こども園

西上

楓真さん

審査員より

お母さんと一緒に読む絵本は、わくわくやドキドキがいつもより大
きくなるのでしょね。これから、いろいろなお話を楽しんでくだ
わね。



◆おとうさんととおわらいで賞◆

お父さんのズボンのあな

お父さんが、しごとからかえってきた。ズボンに、あながあいていた。わたしは、大わらいした。お父さんが、かえってきたら、わたしは、大ききなぶぐつをたべるときより一〇〇〇〇ばいうれしい。おもしろいことがあったら、二〇〇〇ばいおもしろい。ズボンのあながあぐらうはたらうてくれ、ありがとう。

倉敷市立中洲小学校 第一学年 橋本 菜央さん

審査員より

お父さんのことが大好きな様子がとてもよく伝わりました。きっとお父さんも、菜央さんの笑顔を見ると、いつもより一〇〇〇〇倍も二〇〇〇〇倍もうれしい気持ちになると思いますよ。



◆家族みんなで考えるで賞◆

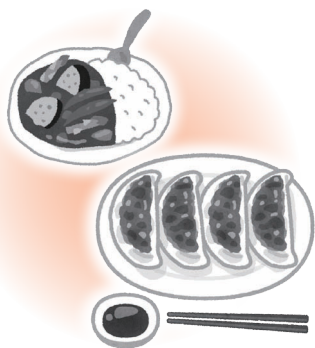
今週のこんだて

わたしの家では、一週間ぶんの夕食のこんだてを、みんなで考えます。その方が、おかあさんもたすかるし、じぶんのたべたいものをリクエストできるから、うれしいです。休みの日には、一週間分のしよぐざいを、みんなでスーパーに買いものに行きます。カレーやぎょうざを、かぞくでつくったりもします。わたしは、その時間が大きいです。

倉敷市立万寿小学校 第二学年 安藤 紗英さん

審査員より

献立を決めて、買い物に行ったり、料理を作ったり、一人ですると大変なことです。家族と一緒に楽しい時間になりますね。これからも家族の時間を大切にしてくださいね。



◆たくさんの人を笑顔にしたいで賞◆

ぼくのゆめ

ぼくのゆめは、ケーキ屋さんになることです。ケーキが大好きなのはもちろんだけど、理由はもう一つあります。ぼくの家では、たん生日やクリスマスの際にはこのまわりにすわります。そして、はこをのぞきこんで、お母さんがふたをあけるのをワフワフしながら見えています。そして、あけたとたんみんなで「わー」とうれしそうに声をあげます。ぼくもうれしい気分になります。そんな気分にするケーキをいっぱい作って、たくさんの人を笑顔にしてあげたいです。

新見市立西方小学校

第二学年

角田

結翔さん

審査員より

誕生たんじょうび日ひケーキやクリスマスケーキは、キラキラ輝かがやいていて、
見みているだけで幸せしあわせな気持ちきもちになりますよね。結翔ゆうとさんもぜひ、日本中にほんぢゆう、世界中せかいぢゆうの人を幸せしあわせにするケーキ屋さんやになってくださいね。



◆守れるルールが必要で賞◆

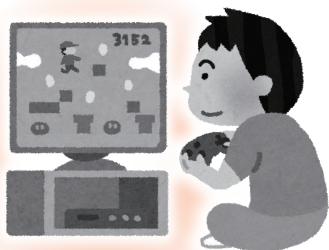
ルールを変える

ルールをやぶってずっとゲームをしていたことが、ついにはれてしまった。しかし、両親はおこらず「ルールを変えようか。」と言ったので、ルールを変えました。今では、そのルールに不満はなく、今もルールを守って楽しく生活しています。

高梁市立高梁小学校 第四学年 渡邊 颯輔 さん

審査員より

普段からご両親と一緒にたくさんのお話をしていられるのでしよう。だからこそ、ご両親は、颯輔さんの様子を見てルールを変えようと提案したのだと思います。意見を言い合える関係をこれからも大切にしてくださいね。



◆ やっぱりみんなと一緒にいいで賞 ◆

わが家は毎日大せんそう！

「トイレ、トイレ。」とうるさく一日が始まり、順番待ちで朝からがまんの日。大好物のものがでると、「じゃんけんぽんー！」がこつれい。一番に選べないことが当たり前。でも夏休み、おばあちゃんのおうちに泊まりにいったわかったことがある。うるさくても、けんかしても、がまんしても、やっぱりみんなと一緒にいいな。五人きょうだいでよかった。お父さん、お母さん、ありがとう。

倉敷市立味野小学校 第五学年 尾池 星奈さん

審査員より

兄弟と離れていつもと違う経験をしたからこそ、いつも一緒に居ることの大切さに気づいたのでしょう。兄弟の声が重なり合うたびに、五人の絆は深まっていくものです。

これからも、兄弟と一緒に仲長く過しててくださいね。



◆母とのハグはエナジーパワーで賞◆

愛情のハグパワー

私の母は、夜おそくまで働き、土日も家にいないことがほとんどです。だから、私はいつもさみしいなと思います。母はよく仕事が行事とかぶって、参観日はほとんどお父さんです。でも、いつも帰ってきたら「ただいま」と、抱きしめてくれます。私は、それがうれしいです。忙しくて疲れていても朝早く起きて、朝食や弁当を作り、洗たくもして、私たちのことを一番に思ってくれています。母は、朝出かけるときも、抱きしめて「大好き」と言ってくれます。そうしたら私も一日がんばれます。母とのハグは、私のエナジーパワーです。

新見市立新砥小学校

第六学年

石川

絆さん

審査員より

絆さんとのハグは、お母さんにとってもエナジーパワーになっていくと思いますよ。絆さんの気持ちは、お父さん、お母さんにかりと伝わっていますから、これからも笑顔でいろいろなことに頑張って取り組んでください。



◆母のおにぎりのでパワーが出るで賞◆

魔法のおにぎり

僕が辛いときやイライラしたとき、悔しいとき、いつも何も言わずに、お母さんが大きなおにぎりを作って、そっと差し出してくれます。それを食べると、魔法にかかったように色々なイヤな気持ちが飛んでいき、パワーが出ます。何も聞かずにそっと出してくれる大きなおにぎりですが、僕は大好きです。ありがとうございます。

岡山市立京山中学校 第二学年 善木 玲偉さん

審査員より

お母さんの愛情が詰まったおにぎりは、玲偉さんの気持ちを強くしてくれる魔法のおにぎりですが、玲偉さんのいろいろな気持ちに気付くお母さんも素敵だと思いました。



◆お互いを思いやる気持ちは温かいで賞◆

分かりにくく思いやり

雪が降り始めた夜、父と母がけんかをしていた。こっそり聞いていると、父は、「スリッパでもしたら危ないからタイヤを替えるー」母は、「かぜでもひいたらどうするんー」と言い合っていた。でもよく考えると、互いを思っけてけんかをしているのだと思った。父と母はけんかをしているのに、私は「ふふ」って笑った。

岡山県立高梁高等学校 第二学年 村上 恵里奈さん

審査員より

大切な人のことを思うが故のけんか。普段は、とても仲のよいご両親なのでしょう。寒い日の出来事ですが、心温まるエピソードですね。



ぼくのおねえちゃん

ぼくのおねえちゃんは、やさしいです。ゆずってくれると、ころがやさしいです。ゆずっても、うたときは、ぼくもおねえちゃんに、なにかゆずってあげたらよかったですかなあとおもいます。

〔補足説明〕 家では、二歳上の姉に譲ってもらった事が多く、少しワガママになっているようにも思えます。家での姉の優しさに触れることで、家でも家以外でも譲り合えることが出来るようになってほしいです。

備前市立東鶴山認定こども園

浅野

順太さん

つよひげとびぼくのなぞひ

ぼくは、つよひげがすきです。かぞへのなかで、おじいちゃんがいちばんつよひげです。そのつぎに、おとうさんがつよひげです。おとうさんは、おじいちゃんにじょうぎでかかったことがあります。ぼくは、おじいちゃんにかつために、とっくんしています。いつかきくと、おじいちゃんにかつためにも、おじいちゃんには、げんきでながいきしてほしいです。

〔補足説明〕 三世代同居の家では、コミュニケーションツールに将棋があります。祖父、父、息子は、将棋を通して楽しんで遊んでいます。皆が楽しむことが出来る共通のものがあるというのは、とても良いなと感じています。

新見市立思誠小学校 第一学年

山本

直幸さん

おかあさん

（母）もともとが、いろいろするところがあまる。そんなときは、おかあさんのところへ行って、ぜひことはかをしてます。おかあさんとも、ぜひ一緒にしてね、というところがあるよ。にんげんじやもん。」というところがあります。そして、母のいろいろは、ここへ入ります。

倉敷市立沙美小学校 第一学年 原田 真嘉さん

おじいちゃんの家

わたしのおじいちゃんは、はたけでやさしいをつくっています。はたけからかえってきたおじいちゃん、いつもあせびつじりです。おじいちゃんをつくったじやがいをフライドポテトにしてたべるのが大好きです。おじいちゃん、あつあつほくほくで、とてもおいしいです。これからもおじいちゃんをずっとおじいちゃんね。

新見市立思誠小学校 第一学年 富谷 綾香さん

ぼくのおふるろタイム

ぼくのおふるろタイムには、いつもおとうさんがいっしょ。シャンプーをしてくれたり、体をあらってくれたり、ぼくのお手つだいをしてくれます。いま、はまっているのは、『ごびとじかん』のごびとの名まえをいいあいらします。たまにぼくがかちます。いろんなことをして、まい日たのしいおふるろタイムです。

新見市立高尾小学校 第二学年 双道 将雅さん

おじいちゃんのピオーネ

ぼくはおじいちゃんといっしょに、ピオーネのふくろかけをしました。おじいちゃんが、「りつきが手つだってくれたけえ、おいしいピオーネがなるな。」と言いました。ぼくは、今年もおじいちゃんが作ったピオーネを食べるのが、楽しみです。

〔補足説明〕おじいさんとお母さんが、いそがしいぐいすの世話をしている姿を見て、よくお手伝いをしています。

新見市立草間台小学校 第二学年 森政 律希さん

ママのクイズ

わたしは、ピーマンがきらいでした。ママがごはん中に、「クイズをしようよ」と目かくしをして、わたしの口になにかたべものを入れてきました。わたしはなにかわからず、「おいしい！お肉？」と言って、目かくしをとると、「お肉といっしょにピーマンもたべていました！」「たべてみるとおいしいね。」とわたしもママも、えがおになりました。これからは、ピーマンをたべたいとおもいます。ママのクイズは、とつてもたのしいクイズでした。

新見市立思誠小学校 第二学年

大月 おおつき
柚珀 ゆずはさん

笑顔あふれる家族

わたしは、テレビを見て大わらいしました。それで、妹とわたしでテレビを見ていたら、そのテレビがおもしろくってわらっているとお母さんもお父さんもつられてわらっていました。その顔を見たら、その顔がめちやくちやわらっていました。またそのえ顔がみたいな〜と思いました。

津山市立一宮小学校 第二学年

須一 すいち
心楓 このかさん

わたしとかいの木

わたしの家には、わたしが四さいぐらいの時から植えてある一本のかいの木があります。『かい』という木の名前にちなんで、家族みんなで『かいちゃん』とよんでいます。もらったときは、四さいの時のわたしの「せ」より小さかったのに、今では八さいのわたしの「せ」も、とうにこえています。ある日、母から言われました。「あれ？かいの木のとっぺんに近づいた？」と言われました。そう思えばそんな気がしてきました。わたしがぐんつとのびても、あまりかいの木はちよつとしかのびません。まるで「せ」のおいかけっこです。わたしは、これからも『かいちゃん』とともにおいかけっこをし、ともにせいちようしていきます。

倉敷市立万寿小学校

第二学年

若林

歩楓さん

ぼくがやくよ

ぼくは、さい近めだまやきをやくのがすきです。めだまやきは朝ごはんに食べています。やけたのを皿にうつすのがむずかしいので、母さんにてっだつてもらっています。ひとりですべるようになって、母さんをたすけたいです。朝ごはんはぼくにまかせてね。

岡山市立福渡小学校

第二学年

黒瀬

琉生さん

幸せトマト

ぼくはトマトが大すぎです。

今年もプランターに、たくさんトマトがなりました。毎日水やりをしながら赤くなるのを待つて、真っ赤になると自分ですべて食べてます。

とりたてのトマトは、あまくて食べると幸せになります。そして、家族みんなもおいっぱいに……。

「幸せトマト」来年もまた、たくさんなつてね！

真庭市立落合小学校

第四学年

河崎

翔哉さん

ぼくの強がり

ぼくは雷がすぎじゃない。でもぼくがビックリすると、妹がこわがる。だから、強がることにきめた。

ぼくはもう、雷なんかこわくない。

津山市立一宮小学校

第四学年

池田

大輝さん

家族のみんなで、ばんご飯

ほくのお姉ちゃんは、高校生です。いつも帰ってくるのが、七時半です。だからいつも、ごはんを食べるのを七時半までまっています。いつも、お姉ちゃんが帰って来たら夜ごはんが楽しく食べられるから、これからもがまんしておいしく楽しく食べたいです。でも本当は、おなががぺこぺこです。

新見市立新見南小学校

第四学年

森中 もりなか

友生 ゆうせいさん

ジャムのびん

私がジャムのびんのふたをあけようとすると、いつもあきません。お母さんにたのんでも、ふたはあいてくれません。なので、いつもお父さんがふたをあけるのですが、あけるときに毎回ふたをぺこぺことおしながら、「ひらけー、ひらけー」とまほつをかけてから、ふたをあけます。本当は、お父さんの力であけているのですが、まほつと言って家族を笑わせてくれます。お父さんのおかげで、いつもおいしいジャムが食べられるし、笑顔で一日をむかえられます。お父さんは、うちのまほつ使いです。

倉敷市立万寿小学校

第五学年

日下 くさか

知那 ちなさん

世界一おいしい野菜

私のおばあちゃんは、畑をしています。おばあちゃんは、畑で育った野菜をよく私たちにくれます。おばあちゃんの野菜は、無農薬でとてもおいしいです。おばあちゃんの野菜は、虫も私も大好きです。おばあちゃんのえだ豆を使ったえだまめごはんは絶品です。ほっかほかのごはんの中にももれた緑の宝石は、少し塩気があって、世界中の人にわけてあげたいと思うくらいおいしいです。おばあちゃん最高！

倉敷市立中洲小学校

第五学年

小幡 おぼた

楓 かえで さん

私の妹

私には、とても仲のいい妹がいます。女の子同士だから、よく話が合います。でも、時々ケンカをして口をきかないぐらいはらがたつ時もあるけど、気がつくと仲直りしていて、一緒に遊んだり、本を読んだり、おフロに入ったり、おかしを食べたり、いつもそばにいます。私は、泊まりで合宿に行くことがよくあるので、一人になると、「やっぱり妹がそばにいればいいな。一緒にねたいな。」と思います。妹は、わがままを言ったり、あまえ上手だったりして、私を困らせるけど、二人ですぐす時間は、とてもかけがえない宝物です。

新見市立新砥小学校

第五学年

川上 かわかみ

寧々 ねね さん

「楽しんでね!」の意味

私の母は、毎朝登校する時に庭に出て見送りに来てくれます。その時いつも、「がんばって!」でも「気を付けて!」でもなく、「楽しんでね!」と笑顔で言っ手て手をふります。運動会の日も、学芸会の日も、なんで、「がんばって!」ではなくて「楽しんでね!」なのだろうと、小さいときからずっと思っていました。六年生になって、全校のみんなの前で話す機会があった時、がんばろう!と思うより、楽しもう!と思った方が、自然にきんちようせずにできました。その時、いつも「楽しんでね!」と応えんしてくれていた意味がやっと分かって、ありがとっの気持ちで、胸がいっぱいになりました。

倉敷市立中洲小学校 第六学年 金井 咲紀さん

お父さんとの約束

ぼくの家では、野菜を作っています。お父さんはトラックの運転手なので、日ごろあまり家にはいません。なので、ぼくが代わりに、野菜にお水をあげます。その野菜をみんなまで食べて、お父さんから「またよろしくな」といつてもらえるのが、約束の中でも一番うれしいです。

高梁市立巨瀬小学校 第六学年 青木 祥太さん

あいさつ

私はお父さんにあいさつをきちんとするように言われています。人の家に入るときは、「おじや
 ます。家の人を見つけて言いなさい。」と言われていきます。帰る時は、「おじやしました。ま
 たさせてください。それを言わないともう行くな。」と言われます。このことを大人になっても
 わすれず、きちんとあいさつができる大人になりたいです。

新見市立新見南小学校 第六学年 定岡 小夏さん
さだおか こなつ

元気の源、手作りみそ

我が家では、毎年自家製のみそを作ります。十二月頃植えた大豆を収穫し、二月にみそを作ります。
 ひいおばあちゃんから受け継いできた手作りみそで、毎朝みそ汁を飲むと家族全員が元気になりま
 す。その証拠に、私の祖父は九十五歳、祖母は八十六歳で、今も農業を頑張っています。私も、こ
 のすばらしい伝統を受け継いでいきたいです。

岡山県立津山中学校 第一学年 濱田 彩那さん
はまた あやな

可愛い？弟

私には、中学一年生の弟がいます。「反抗期真っ只中。勉強している受験生の私にも気を遣うことなく、スマホを見て笑っています。指摘すると言いつ返ししてくるし、ムツときます。こないだまで「お姉ちゃん、お姉ちゃん。」と言いつてくる可愛い自慢の弟だったのにな……。淋しい気もしますが、これも成長過程。また可愛い弟になる日が来るのかな。「人が大事」わが家の家訓です。弟が中学三年生になったときは、姉なりに応援してやります！

〔補足説明〕 反抗期は正常な成長過程だと聞きます。日々、弟に腹が立つことも多いけど、父と母と共に、また可愛い弟になるのを待っています。

倉敷市立多津美中学校 第二学年 岡野 仁胡さん
おかの にかほ

母のお弁当

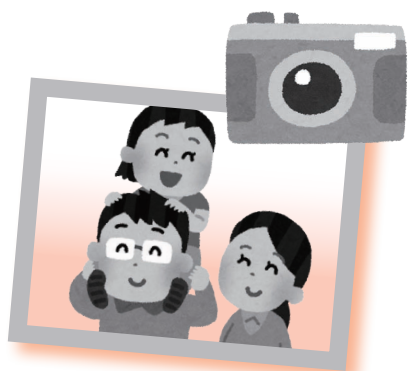
私の母は朝早くに起きて、私のお弁当を作ってくれます。眠くて目をこすったり、冷たい水で顔を洗ったりして目をさまします。母も毎日仕事があつてとても大変ですが、毎日毎日愛情を込めてお弁当を丁寧に作ってくれます。私が、「明日は自分で作るよ。」と言つと、母は、「私が作った弁当を食べて、一日中元気でいてほしいからいいよ。」と言つてくれました。その言葉をきいたとき、体の中がジューツと温かくなりました。私は、これからも母の愛情のこもった弁当が食べられるんだと思ひ、とてもうれしかったです。これからも残さず、しっかりと味わひ感謝の気持ち忘れずに食べようと思ひます。

岡山県立井原高等学校 第二学年 坂野 舞さん
さかの まい

写真

私はつい、家族の写真を撮ってしまう。とくになにかがあったわけではないが、撮ってしまう…。おもしろい。みんな、「消して!」「また撮ったんかあ?」「もく、えーかげんにしーやあ。」と言っただが顔が笑っている。うれしいようだ。なにげない、一日一日、時間を大切に、これからも写真を撮りたくさん撮りたい。あつ、決して変態ではない。家族が好きなのだ。

岡山龍谷高等学校 第二学年 西本 真菜美さん



一般の部



【一般の部】

◆子どもからの思いやりはうれしいで賞◆

母の誕生日

自転車で塾に通っている中学生の長男が、いつもの時間になっても塾から帰宅しない。外はすでに真っ暗。心配からいらだちをつのらせる母。「ただいま。」と元気よくドアを開けた長男が、「お母さん、誕生日おめでとう。」と差し出した小さなケーキの箱。そうか、今日は自分の誕生日だった。四〇〇円しか持っていないなくて一ピースしか買えなかったなんて。用意していたお説教の言葉をぐつと飲み込み、涙をこらえながら「ありがとう。」と言つのが精一杯だった。

岡山市 飯塚 朋美さん

審査員より

お子さんの優しさは、家族の優しさがあるからこそだと思います。日頃から愛情を注いでいるからこそ、お子さんからの愛情が返ってきたのですね。これからも、家族仲良く過ごしていただくといいですね。

魔法にかけられて…

「明日の用意できたん。」「まだ。」「毎晩繰り返されるこのやりとり。自分で学校へ行く準備が早くできるようになってほしいな、どう言ったらできるようになるか、日々格闘しています。ある夜私は優しく諭す作戦に出してみました。『あのな、パパやママは、当たり前じゃけどなるちゃんより先に死ぬんよ。』「…。」「じゃけえな、いつまでもはお世話できんけえ、一人で自分のことができようになるってほしいんよ。』「…。」「効きすぎたかな、と思つた瞬間。『若くなれえ、若くなれえ。』と両手を私にかざして、娘は魔法をかけてきたのです。負けた…。魔法にかけられて、今夜も連絡帳の時間割を娘の隣で読み上げる私です。

高梁市

杉田^{すぎた}

由加里^{ゆかり}さん

ぼくの家においでよ

昨年七月豪雨で総社市の様子がニュースで流れました。孫から、「おばあちゃんだいじょうぶ、ニュースみたよ。こわかったでしょう。僕の家に来るといいよ。僕が迎えに行つてあげるから、だいじょうぶだよ。」「という電話がありました。電話を受けつつ孫の優しさに目頭がじーんと熱くなつた祖母でした。

〔補足説明〕とても怖がりて雷が鳴ると、「こわいよー」と頭をかかえ、「おへそをかくしてるから、だいじょうぶだよね。」「と同意を求める孫です。

総社市

横田^{よこた}

久子^{ひさこ}さん

◆特別賞◆

★優秀学校賞（学校ぐるみでの取組に対して）

倉敷市立中洲小学校

新見市立新見南小学校



発行・監修



岡山県「ぼっちり！モグモグ」生活リズム向上
マスコットキャラクター

おかやま子ども応援推進委員会 地域家庭教育推進部会

事務局 >>> 岡山県教育庁生涯学習課
700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL(086)226-7597



岡山県教育庁生涯学習課のホームページから、この冊子をダウンロードすることができます。



ホームページ **岡山県 わが家のすこやか日記** で **検索** クリック!